

三宝ゴム工業株式会社

東京都江東区

はばたく中小企業・小規模事業者300社

生産性向上

需要獲得

担い手確保

ものづくり

サービス

材料開発及び形状設計・製造・販売までの一貫体制を敷き、 機能性が高いゴムプレス成形品・ゴム押出品・ゴム加工品製造会社

ゴムプレス成形品・ゴム押出品・ゴム加工品の製造・販売会社である。防振部品、シール部品、その他ホース類などの型物成形品と金型発泡ウレタン製品を主に生産している。材料開発及び形状設計・製造・販売までの一貫体制を敷き、低コスト、高品質の製品を提供するためにゴム材料の開発に注力している。配合技術を駆使して、高グレード材料を安価なものにして、様々な産業分野で幅広く活用頂けるよう提案を積極的におこなっている。また、形状解析による設計も進め、試作レスの実績も多数ある。

● 所在地 東京都江東区亀戸4-52-17
● 電話/FAX 03-3682-7521
● URL <http://www.sanpogomu.co.jp/>
● 代表者 代表取締役 柳川 肇

● 設立 1952年
● 資本金 5,000万円
● 従業員数 100人



需要獲得

積極的な海外進出による、自動車部品需要の取り込み

海外における拠点整備のためにインドネシア、中国に海外現地法人を有している。海外現地法人を活用して、アジアにおける乗用車、商用車、二輪車などの自動車部品の需要を取り込んでいく戦略を進めている。また、日系企業やローカル企業への販路開拓体制が構築できており、海外現地法人の売上が順調に増加している。さらに、自動車分野以外の需要を取り込むため、アジア地域での建築需要の増加に着目し、自社で開発した機能性ゴムの販路先開拓を進め、今後もその動きを加速化させる予定となっている。



海外の製造現場

顧客課題に対応した提案型のビジネスモデル

潤滑性、耐熱性など、機能性を活かした製品や技術を有しており、顧客ニーズに合わせたオーダーメイドでのゴム開発や顧客の課題に対して具体的な提案を行うことのできるビジネスモデルに強みがある。具体的には、耐熱性能の要求がある顧客に対し、防振性、潤滑性、絶縁性等の機能を組み合わせたものや、オリジナルの複合材を開発するなど、顧客ニーズに対応した提案を行っている。さらに自動車分野だけではなく、電機分野、医療関連分野や半導体関連分野、建設関連分野などでゴム製品の活用の可能性を図り、新たな顧客需要に対応できる体制を強化している。



顧客課題の解決に向けた打ち合わせ

地域防災に役立つ研究開発への取組

同社が有する機能性が高いゴム技術を活かし、耐震や免震、インフラ分野等で活用できる防災製品の研究開発を行っている。工場がある地域は、東日本大震災で影響があったエリアでもあり、地域全体で活用できる防災製品の研究開発に取り組んでいる。自社の持つ免震性能ゴム等が防災に繋がる可能性も高いことから、建築関連資材としてより精度の高い素材の研究にも取り組み、地域自治体や関係機関とも情報交換を密にし、地域防災に役立てるような研究開発に積極的に取り組んでいる。



研究開発の様子

ものづくり